



編集 SEF事務局
 連絡先 045-312-8770
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「恥も無い文化」 柏木 寛 理事長

先日中央線の特別快速に乗った際、私の横に赤ん坊を抱いた女性が立っていましたが、誰も席を譲ろうとしませんでした。突然イラン人と思しき若者が「君達は恥ずかしくないのか。老人や赤子を抱いた母親が立っているのに何故席を譲らないのか。」と見かねて怒り出しました。その内次の駅に着き、ブランドに身を固めた若い女性がそそくさと席を立て降りにゆきました。何時から金はあるけど教養の無い人にプライオリティを認める世の中になったのでしょうか。海外から日本の文化は「恥の文化」と言われて久しいですが、今や「恥も無い文化」に成り下がってしまったようで一体この国は何処へ行くのか心配です。

SEFにあってはこの世の中を変える力を持つ集団を目指して頂きたい。発言主体の「質」・「量」と世の中を変化する速度を変えさせるもの即ち「加速度」との積が「発言力」になります。発言力の大きな質の高いSEFを目指して会員の増強を図って頂きたいと考えます。

3月度 理事会より

<p>1、H18年度事業計画 新年度の事業計画の骨子を事業部門毎と共通部門に分けて討議しました。</p> <p>2、新規会員入会審査 新規正会員、登録会員の入会が複数名ありました。又1名の退会届がありました。</p>	<p>3、新規事業 計装工事スーパーバイザーの新規案件があり、取り組み方針が承認されました。</p> <p>4、連絡事項 事務局データのバックアップ 会員情報の開示方法等</p>
--	--

事業報告 コミュニケーション研究会

担当理事 小泉

「コミュニケーションを通じた“若者のヴァリューアップ”」現在取り組み中の研究テーマです。現代の若者像を把握する為、長時間の議論を繰り返した結果、我々は次のような共通認識に辿り着きました。将来の日本を委ねるべき、現代の若者(1960年以降に誕生の年代層)の実態は、看過出来ない憂慮だ。かかる事態を生み出した元凶は、正に我々世代(60歳以降?)の無関心と不作為にあり、我々世代には打開行動に先鞭を付ける責任がある。然るに、我々世代にとって、若者達との直接対話は可能だろうか? 残念ながら否である。されば、仲介者ないし協働者を求めなければならない。その対象は、若者と我々の双方に接点を有する50歳代の現役最終層であろう。同世代の合意形成は基より、我々の直近予備軍でもある現役最終層への働き掛けも必要となる。同世代の合意形成と現役最終層への働き掛け・・・月例会・合宿等で極めて行きます。ご意見を歓迎します。

SEF サロン

<p>3月度 3月29日開催(有楽町) テーマ「中東問題について」 講演者 中東調査会研究員(元三菱商事) 竹内 良知 氏 商社勤務時代には得意とするアラビア語を駆使されて殆どを中東地域の業務に従事された竹内氏の実感こもるお話でした。中東地域は異なった民族、宗教、政治体制が複雑に入り混じり、そこに石油資源問題が絡んで第二次世界大戦後紛争の絶えない地域です。単なる地域問題でなく全世界的な問題を含むこの地区の歴史から解き明かして現代に至った経緯や最近の注目点を分り易く解説頂きよく理解出来ました。</p>	<p>4月度サロン予定 開催日 4月26日(水) 場所 有楽町 La Stella テーマ 「国際JVとリスク」 講師 西尾 清光 氏 (元千代田化工建設社長) 経験豊富な講師のお話にご期待下さい。</p>
--	---

会員動向 3月度 (敬称略)

<p>退会 下元常光正会員：一身上の都合で退会されます。環境事業やホームページ委員会でご苦労頂き有難う御座いました。</p> <p>入会 榎本進明(のぶあき)：元ヤシカ・第二電電勤務の機械技術者 細田 均(ひとし)：元三菱化学勤務の機械技術者 以上二名の方の正会員入会を歓迎します。</p>	<p>登録会員入会：得意分野 有田貞一：化学プラント 高浜森彦：技術英文翻訳 川中勉：サーマルプラント 三名の方の入会を歓迎します。</p>
---	--